

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平9-293095

(43) 公開日 平成9年(1997)11月11日

(51) Int.Cl.<sup>6</sup>

G 0 6 F 17/60

識別記号

庁内整理番号

P I

G 0 6 F 15/21

技術表示箇所

Z

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 13 頁)

(21) 出願番号 特願平9-106911

(22) 出願日 平成8年(1996)4月28日

(71) 出願人 000005108

株式会社日立製作所

東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地

(72) 発明者 谷川 嘉伸

神奈川県川崎市麻生区王禅寺1099番地株式会社日立製作所システム開発研究所内

(72) 発明者 谷口 祥司

神奈川県川崎市麻生区王禅寺1099番地株式会社日立製作所システム開発研究所内

(72) 発明者 水野 浩幸

神奈川県川崎市麻生区王禅寺1099番地株式会社日立製作所システム開発研究所内

(74) 代理人 弁護士 小川 勝男

最終頁に続く

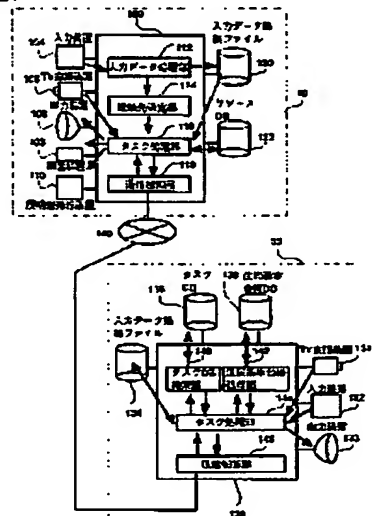
(54) 【発明の名称】 手続き処理システムにおける入力情報再利用方法

(57) 【要約】

【課題】 従来、同一ユーザが各種証明書や各種届出などの手続きを連続して行う場合に、各種申請書や請求書をそれぞれ独立に入力する必要がある。

【解決手段】 顧客側計算機は、第一の手続き時のユーザ入力データを、職員側計算機は、第一の手続き時のユーザ入力データと職員入力データを入力データ格納ファイルに保存する。第二の手続きの場合に、顧客側計算機は、第二の手続きの識別子を職員側計算機に送信し、職員側計算機は、受信した第二の手続きの識別子に対応したユーザ入力データ識別子と職員入力データ識別子を、第二の手続きの画面の所定の位置に表示し、前記取得したユーザ入力データ識別子を顧客側計算機に送信する。顧客側計算機は、受信した識別子に対応する第一のユーザ入力データを第二の手続き画面上の所定の位置に表示する。

図1



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワークで接続された一つ以上の顧客(以後、ユーザとも呼ぶ)側計算機と一つ以上の職員側計算機から構成されるシステムであり、

顧客側計算機は、ユーザからの証明書や届出などの手続き要求操作を受け付け、その要求を職員側計算機に送信し、

職員側計算機は、要求を受信し、職員の承認操作を受け付け、

承認後、手続き処理データを顧客側計算機に送信し、顧客側計算機は、受信後に手続き処理サービスをユーザに提供する手続き処理システムにおいて、

第一の手続き処理時に、

A) 顧客側計算機は、ユーザ入力情報を格納し、職員側計算機は、ユーザ入力情報と職員入力情報を格納し、ユーザが連続して第二の手続き処理を申請する時、

B) 顧客側計算機から第二の手続き処理の識別子を職員側計算機に送信し、職員側計算機は、第二の手続き処理の識別子を受信すると、

C) 各種手続きに必須の入力情報識別子を記述したテーブルを参照し、第二の手続き処理に必須の入力情報識別子を取得し、

D) 取得した入力情報識別子に対応する第一の手続き時に格納したユーザ入力情報と職員入力情報を第二の手続き承認画面の所定の位置に表示し、

E) 取得したユーザ入力情報識別子を顧客側計算機に送信し、

顧客側計算機は、

G) 受信した識別子と第一の手続き時に格納したユーザ入力情報のうち合致するものを第二の手続き画面の所定の位置に表示することを特徴とする手続き処理システムにおける入力情報再利用方法。

【請求項2】 前記手続き処理システムにおいて、顧客側計算機が持つ入力データ格納ファイルのデータ構成要素は、インデックス、データ識別子、入力データであることを特徴とする請求項1記載の手続き処理システムにおける入力情報再利用方法。

【請求項3】 前記手続き処理システムにおいて、職員側計算機が持つ入力データ格納ファイルのデータ構成要素は、インデックス、データ識別子、ユーザ入力データ、職員入力データであることを特徴とする請求項1記載の手続き処理システムにおける入力情報再利用方法。

【請求項4】 前記手続き処理システムにおいて、職員側計算機が持つ各種手続きに必須の入力情報識別子を記述したテーブルの構成要素は、インデックス、手続きの名前、ユーザ入力データ識別子、職員入力データ識別子であることを特徴とする請求項1記載の手続き処理システムにおける入力情報再利用方法。

【請求項5】 前記手続き処理システムにおいて、

手続き時のユーザと職員の対話を支援するために、TV電話を利用することを特徴とする請求項1記載の手続き処理システムにおける入力情報再利用方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、ネットワークで接続された一つ以上の顧客(以後、ユーザとも呼ぶ)側計算機と住民情報を保持する一つ以上の職員側計算機から構成された手続き処理システムであり、顧客側計算機は、顧客からの住民票、戸籍抄本などの各種証明書発行や転入届、転出届などの各種届出などの手続きの要求を受け付け、要求を職員側計算機に送信し、職員側計算機は、要求を受信し、職員の承認操作を受け付けた後に、手続き処理結果を顧客側計算機に送信し、顧客側計算機は、結果を受信した後、手続きのサービスを顧客に提供するような動作を行う手続き処理システムに関する。

【0002】

【従来の技術】 住民票、戸籍原本、戸籍抄本、または印鑑証明書などの各種証明書発行や、転入届、転出届、転居届、世帯変更届などの各種届出などの手続きを市役所から離れた場所で行えるようにするために、コンピュータとネットワークを利用したシステムが提案されている。例えば、特開平4-40561号公報や特開平6-274319号公報などがあげられる。

【0003】 特開平4-40561号公報や特開平6-274319号公報では、利用者の操作によって証明書の発行申し込みや届出を受け付ける入力手段を提供している。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】 上記従来技術において、同一ユーザが連続して各種証明書発行申し込みや届出を行う際に、ユーザから得た情報を連続してその後の手続き処理に利用するための技術の説明はない。それゆえ、同一ユーザが手続きを連続して行う場合、各種申請書や請求書にそれぞれ独立にデータ入力する必要がある。各種手続きに共通して要求される名前、住所、生年月日などのユーザ情報を手続き毎に入力しなければならないという2度手間があった。また、職員についても同様に、承認作業にともなうデータ入力の2度手間が存在した。

【0005】 本発明の目的は、第一の手続き時のユーザ入力情報と職員入力情報の両者を第二の手続きにおける顧客側と職員側の入力操作時に再利用する方法を提供することである。

【0006】

【課題を解決するための手段】 上記の問題を解決するために、本発明では、第一の手続き時に、顧客側計算機は、ユーザ入力情報を格納し、職員側計算機は、ユーザと職員が入力する情報を格納をする。

【0007】 第二の手続き時に、顧客側計算機は、第二の手続きの識別子を職員側計算機に送信する。

【0008】職員側計算機は、受信後、各種手続と必要入力データとの関連が記述されたデータベースから第二の手続きに必要なユーザ入力情報と職員入力情報の識別子を参照し、対応する第一の手続き時に格納したユーザ入力情報と職員入力情報を第二の手続き時の画面上の所定の位置に表示し、ユーザ入力情報と職員入力情報を再利用する。さらに、対応するユーザ入力データ識別子を顧客側計算機に送信する。

【0009】顧客側計算機は、前記職員側計算機から受信したユーザに入力要求するデータ識別子と前記格納したユーザ入力データを比較し、合致するデータを第二の手続き画面上の所定の位置に表示し、ユーザから得た入力情報を第二の手続き時にも再利用することを特徴とする。

【0010】

【発明の実施の形態】以下、本発明の1つの実施例である公共手続き処理システムを図1～図15を用いて詳細に説明する。

【0011】図1は、本発明に係わる公共手続き処理システムの構成図を表わす。

【0012】前記システムは、一つ以上の顧客(以後、ユーザとも呼ぶ)側計算機を含むサブシステム10と一つ以上の職員側計算機130を含むサブシステム30とそれらを接続する通信ネットワーク140から構成される。

【0013】顧客側のサブシステム10は、顧客側計算機100と外部接続装置である入力装置104、TV会議装置105、出力装置106、課金装置108、証明書発行装置110、入力データ格納ファイル120、リソースデータベース122と、顧客側計算機100内のプログラムであるところの入力データ処理部112、接続先決定部114、タスク処理部116、通信制御部118から構成される。

【0014】職員側のサブシステム30は、職員側計算機130と外部接続装置であるTV会議装置131、入力装置132、出力装置133、入力データ格納ファイル134、タスクデータベース136、住民基本台帳データベース138と職員側計算機130内のプログラムであるところのタスクデータベース検索部140、住民基本台帳処理部142、タスク処理部144、通信制御部146から構成される。

【0015】顧客側サブシステム10は、証明書発行や届け出などの手続き申請要求を受け付け、その要求を職員側サブシステム30に送信する。職員側サブシステム30は、要求受信後、職員の承認操作を受け付け、手続き処理データを顧客側サブシステム10に送信する。顧客側サブシステム10は手続き処理データを受信後、手続きサービスをユーザに提供する。

【0016】顧客側サブシステム10と職員側サブシステム30は、手続き時にTV会議サービスをユーザと職

員に提供する。

【0017】次に顧客側サブシステム10の構成要素を詳細に説明する。

【0018】顧客側計算機100は、ユーザの入力を受け付けることによって証明書発行や届け出手続きなどの公共手続きサービスを提供する。

【0019】入力装置104は、ユーザのデータ入力やコマンド入力を受け付ける。

【0020】入力装置としては、キーボード、マウス、ペン入力装置、タッチパネルなどが挙げられるが、本発明は特定の入力装置には依存しない。

【0021】ここでは、説明の便宜上、タッチパネルを具体例とする。

【0022】TV会議装置105は、ユーザと職員側計算機130を操作する職員間で行われる音声と映像による対話を可能にする装置である。

【0023】出力装置106は、手続きの一覧や手続き時に必要になる申請書のレイアウトなどの手続き時の画面情報をユーザに提示する。

【0024】課金装置108は、各種手続きの手数料を扱い、ユーザとお金のやりとりを行う。

【0025】証明書発行装置109は、各種証明書を発行する。

【0026】ユーザ入力データ処理部112は、ユーザから得た入力情報を入力データ格納ファイル120に書き込んだり、以下に説明する接続先決定部114に渡す。

【0027】接続先決定部114は、前記ユーザ入力データから接続先である職員側計算機130のネットワークアドレスを決定する。

【0028】また、前記接続先のネットワークアドレスと前記ユーザ入力データをタスク処理部116に渡す。

【0029】タスク処理部116は、顧客側計算機100において中心的な機能の役割をもち、TV会議装置105から渡されるデータを処理したり、出力装置106、課金装置108、証明書発行装置110にデータを渡したり制御を行う。

【0030】また、前記ユーザ入力データにアクセスし、後の手続き処理に利用したり、証明書用のレイアウトデータやテキストデータを予め登録しているリソースデータ122にアクセスし、後の手続き処理に利用する。さらに職員側計算機130と通信を行う通信制御部118とデータのやり取りや制御を行う。

【0031】次に職員側サブシステム30を詳細に説明する。

【0032】職員側計算機130は、顧客側計算機100からの要求や職員の入力を受け付け、顧客側計算機100に対して、証明書発行や届け出手続きなどの公共手続きサービスを提供する。

【0033】TV会議装置131は、職員と顧客側計算

機100を操作するユーザ間で行われる音声と映像による対話を可能にする装置である。

【0034】入力装置132は、職員のデータ入力やコマンド入力を受け付ける。

【0035】入力装置としては、キーボード、マウス、ペン入力装置、タッチパネルなどが挙げられるが、本発明は特定の入力装置には依存しない。

【0036】ここでは、説明の便宜上、タッチパネルを具体例とする。

【0037】出力装置133は、手続き時の承認画面を職員に提示する。

【0038】入力データ格納ファイル134は、顧客側計算機100から送信される手続き時のユーザ入力データと職員入力データを格納する。

【0039】タスクデータベース136は、職員側計算機130が顧客側計算機100に提供できる手続きと手続きに必要なユーザと職員の入力データとの対応を記述したタスク必須入力データ管理テーブルを格納する。

【0040】住民基本台帳データベース138は、デジタルデータの形で住民情報を格納している住民基本台帳を表わす。

【0041】タスクデータベース検索部140は、タスク必須入力データ管理テーブル136を検索する。

【0042】住民基本台帳処理部142は、住民基本台帳データベース138の検索や更新を行う。

【0043】タスク処理部144は、職員側計算機130において中心的な機能の役割をもち、TV会議装置131から渡されたデータや入力装置132から取得した職員入力データを処理したり、出力装置133に手続き時の画面を表示する。

【0044】さらに、ユーザ入力データ134にアクセスし、後の手続き処理に利用したりタスクデータベース検索部140や住民基本台帳処理部142、または、通信制御部146を制御したりデータのやり取りを行う。また、手続き時の課金処理も行う。

【0045】図2は、本発明の請求項1に係わり、顧客側計算機100の動作を示すフローチャート図である。

【0046】顧客側計算機100内のタスク処理部116は、ステップ201にて、入力データ格納ファイル120の内容を消去する。

【0047】ステップ202にて、タスク処理部116は、出力装置104上に証明書発行や届出などの各種手続きサービス選択用一覧画面を表示する。

【0048】ステップ204にて、入力データ処理部112は、ユーザからの手続き要求を受け付ける。

【0049】ステップ206にて、タスク処理部116は、ユーザから手続きの選択が実行されたかどうかを判断する。

【0050】選択実行ではない場合は、タスク処理部112は、ステップ234にて、入力データ格納ファイル

120の内容を消去し、ステップ202に戻る。

【0051】選択実行の場合は、タスク処理部116は、ステップ208にて、出力装置104上に手続き申請画面を表示する。

【0052】ステップ210にて、通信制御部118は、接続先決定部114が求めたネットワークアドレスを持つ職員側計算機130に対して手続きID（識別子）を送信する。

【0053】ステップ212にて、通信制御部118は、手続きに必要なユーザ入力データ識別子を職員側計算機130から受信する。

【0054】ステップ214にて、タスク処理部116は、入力データ格納ファイル120を参照し、受信した識別子に台致する直前ユーザ入力データを取得する。

【0055】ステップ216にて、タスク処理部116は、取得したデータを手続き申請画面の所定の位置に表示する。

【0056】ステップ218にて、入力データ処理部112は、ユーザからの追加入力データを受け付ける。

【0057】ステップ220にて、入力データ処理部112は、受け付けたデータを入力データ格納ファイル120に格納する。

【0058】ステップ222にて、タスク処理部116は、ユーザから手続き依頼が実行されたかどうかを判断する。実行されない場合は、タスク処理部116は、ステップ236にて、入力データ格納ファイル120の内容を消去し、終了する（ステップ234）。

【0059】実行の場合は、ステップ224にて、顧客側計算機100は、実行依頼データを職員側計算機130に送信する。

【0060】ステップ226にて、顧客側計算機100は、職員側計算機130から依頼返答データを受信する。

【0061】ステップ228にて、タスク処理部116は、受信データが証明書データかどうかを判断する。

【0062】証明書データではなく、手続き拒否データであるならば、タスク処理部116は、ステップ236にて、入力データ格納ファイル120の内容を消去し、顧客側計算機100は、動作を終了する（ステップ234）。

【0063】証明書データならば、タスク処理部116は、ステップ230にて、課金処理を行い、次にステップ230にて、証明書発行処理を行い、最後にステップ202に戻る。

【0064】このように、本実施例によれば、同一ユーザが各種証明書や各種届出を連続して行う場合に、第一の手続き時にユーザから得た入力情報をその後の第二の手続きの申請書や請求書作成時にも再利用可能であるので、各種手続きに共通して要求される名前、住所、生年月日などのユーザ情報の入力操作に伴う2度手間をなく

ずことができる。

【0065】図3は、本発明の請求項1に係わり、職員側計算機130の動作を示す処理フローチャート図である。

【0066】職員側計算機130内のタスク処理部144は、ステップ302にて、入力データ格納ファイル134の内容を消去する。

【0067】ステップ304にて、通信制御部146は、顧客側計算機100から送信される手続きID（識別子）を受信する。

【0068】ステップ306にて、タスク処理部144は、手続き承認画面を出力装置133に表示する。

【0069】ステップ308にて、タスクデータベース検索部140は、手続きIDに必須のユーザ入力識別子を参照する。

【0070】ステップ310にて、タスク処理部144は、入力データ格納ファイルから識別子に合致する直前のユーザ入力データと職員入力データを承認画面上の所定の位置に表示する。

【0071】ステップ312にて、通信制御部130は、参照したユーザ入力識別子を顧客側計算機100に送信する。

【0072】ステップ314にて、通信制御部130は、顧客側計算機100から手続き時のユーザ追加入力データを受信する。

【0073】ステップ316にて、タスク処理部144は、受信データを入力データ格納ファイル134に格納する。

【0074】ステップ318にて、タスク処理部144は、手続き承認画面上の所定の位置に受信データを表示する。

【0075】ステップ320にて、タスク処理部144は、職員の承認データを受け付ける。

【0076】ステップ322にて、タスク処理部144は、職員の承認データを入力データ格納ファイル134に格納する。

【0077】ステップ324にて、タスク処理部144は、全ての承認が終了したかどうかを判断する。

【0078】承認されない場合には、通信制御部146は、ステップ330にて、顧客側計算機100に手続き拒否データを送信し、タスク処理部144は、入力データ格納ファイル134の内容を消去し、職員側計算機130は、動作を終了する（ステップ328）。

【0079】承認された場合には、通信制御部146は、ステップ326にて、証明書データを送信し、最後にステップ304に戻る。

【0080】このように、本実施例によれば、同一ユーザが各種証明書や各種届出を連続して行う場合に、第一の手続き時に得たユーザ入力データや職員によるチェックデータを第二の手続き時に再利用することができるの

で、職員のデータ入力の手間を減らすことが可能になる。

【0081】図4は、本発明の請求項1に係わり、顧客側計算機100と職員側計算機130が第一の手続き時のユーザと職員の入力データを第二の手続き時に再利用するまでの客側計算機100と職員側計算機130間での処理シーケンス図を示す。

【0082】ステップ400にて、顧客側計算機100は、第二の手続きを示す識別子を職員側計算機130に送信する。ステップ402にて、職員側計算機130は、前記識別子を受信する。

【0083】ステップ404にて、タスク処理部144は、タスクデータベース136内のタスク必須入力データ管理テーブルを参照し、第二の手続きに必要なユーザ入力データと職員入力データの識別子を取得する。ステップ408にて、タスク処理部144は、参照した識別子に対応する第一の手続き時のユーザ入力データと職員入力データを入力データ格納ファイル134から取得し、ステップ408にて、ステップ406にて、取得したデータを出力装置133上の所定の位置に表示する。

【0084】ステップ410では、職員側計算機130は、ステップ406で取得したユーザ入力データ識別子を顧客側計算機100に送信する。

【0085】顧客側計算機100は、ステップ412にて、前記識別子を受信し、ステップ414にて、タスク処理部116が前記受信した識別子に対応する第一の手続き時に取得したユーザ入力情報を取得する。ステップ416にて、顧客側計算機100は、ステップ414で取得したデータを出力装置106上の画面の所定の位置に表示する。

【0086】このように、本実施例によれば、第一の手続き時のユーザ入力情報と職員入力情報の両者を第二の手続きにおける顧客側の入力操作と職員側の入力操作時に再利用することができるため、顧客と職員の双方の入力の2度手間をなくすることができる。

【0087】図5は、各種公共手続きの申請時に必要な入力データ格納ファイル120のデータ形式の一例を示す。

【0088】インデックスフィールド500は、インデックスを保持する領域である。データ識別子フィールド402は、データの識別子を表わす領域である。データフィールド404はユーザが実際に入力したデータを格納する領域である。この例では、インデックス1には、データ識別子が「name1」、そしてデータとして「日立太郎」が格納されている。

【0089】図6は、第一の手続き時にユーザと職員が入力するデータを格納する入力データ格納ファイル134のデータ形式の一例を示す。

【0090】インデックスフィールド600は、インデックスを保持する領域である。データ識別子フィールド

602は、データの識別子を表わす領域である。データフィールド604はユーザが実際に入力したデータを格納する領域である。チェックフィールド606は、ユーザ入力データに対する職員承認を示す。データはbool値として格納され、チェック済みは1となる。この例では、インデックス1には、データ識別子が「name1」、そしてデータとして「日立太郎」、チェックフィールドとして「1」が格納されている。

【0091】図7は、タスクデータベース136内にあり、手続きとその手続き時に必要となるユーザと職員の入力データとの対応を示すタスク-必須入力データ管理テーブルの形式の一例である。

【0092】インデックスフィールド700は、インデックスを保持する領域である。

【0093】タスクフィールド702は、タスク(手続き)の種類を保持する領域である。

【0094】必要ユーザ入力データ識別子704は、手続き時に必要なユーザ入力データの識別子を格納する領域である。必要職員入力データ識別子706は、手続きの承認時に必要となる職員入力データ識別子を格納する領域である。

【0095】この例では、インデックス1には、タスクとして、「住民票発行」、そしてユーザ入力データ識別子には、「name1(窓口に来た人の名前)、address1(窓口に来た人の住所)、birthday(窓口に来た人の誕生日)、name2(住民票を必要とする人の名前)、address2(住民票を必要とする人の住所)、number(発行枚数)、reason(使用目的)」が格納され、職員入力データ識別子には、「check」が格納される。

【0096】図8は、顧客側計算機100内の通信制御部118から職員側計算機130内の通信制御部146へ送信される通信データ形式の一例である。

【0097】送信先フィールド800は、接続先決定部114が求めた前記職員側計算機130のネットワークアドレス、送信元フィールド802は、前記顧客側計算機100のネットワークアドレスである。

【0098】コマンドフィールド804は、前記顧客側計算機100が発行する要求コマンドであり、データフィールド806は前記命令コマンドの付加データである。具体的な例としては、証明書発行要求命令の場合、付加データは申請者の名前や住所など申請時に必要なユーザ入力データである。また、手続きの申請に必要なデータ取得命令の場合は、手続きの識別子が付加データとなる。

【0099】図9は、職員側計算機130内の通信制御部146から顧客側計算機100内の通信制御部118へ送信される通信データ形式の一例である。

【0100】送信先フィールド900は、前記顧客側計算機100のネットワークアドレス、送信元フィールド902は、前記職員側計算機130のネットワークアド

レスである。

【0101】コマンドフィールド904は、顧客側計算機100が発行された命令コマンド806に対する返答コマンドであり、データフィールド906は前記返答コマンドの付加データである。具体的な例としては、手続きの申請に必要なユーザ入力データ取得命令に対する返答命令の場合は、前記手続きの申請に必要なユーザ入力データの識別子704が付加データとなる。

【0102】図10～図13は、本発明の請求項1に係わり、ユーザの手続き時に顧客側計算機100の出力装置106に表示される画面例である。

【0103】図10において、画面1000は、ユーザに対して手続きを促す画面例である。リスト領域1002は、サービス提供可能な各種証明書発行手続きや各種届出手続きの種類を表示している領域である。ユーザは、入力装置104を介して任意の手続きを選択することができる。ボタン1004は、前記顧客側計算機100に対して、前記選択された手続き処理の実行依頼コマンドを発行する領域である。ユーザは入力装置104を介して前記実行を依頼することができる。

【0104】例えば、入力装置104が出力装置106に取り付けられたタッチパネルの場合には、リスト領域1002に表示されている任意の手続きの文字列を指先で差し示せばよく、前記手続きを実行するのならば、1006の領域を同様に指先で差し示せばよい。

【0105】もちろん、選択方法や実行依頼方法は入力装置104に依存するものであり、他の方法であっても構わないのは言うまでもない。

【0106】図11において、画面1100は、図10において、住民票の写し発行手続き(第一の手続き)を選択し、実行依頼した後に出力装置106に表示される手続き申請画面例である。領域1102、1104、そして1106は、それぞれ窓口に来た人の名前、住所、生年月日を表示する領域である。領域1108は必要な住民票のある住所を表わす領域、1110は、請求枚数を表わす領域である。また、領域1112は、住民票の写しの使用目的を表示する領域である。

【0107】ユーザは入力装置104を介して、前記領域1102～1112上に表示されるデータを入力する。ここでは、窓口に来た人の名前は「日立太郎」、住所は「大阪市…」、生年月日は「昭和35年…」、必要な住民票の住所は「大阪市…」、請求枚数は「1」、使用目的は「免許証更新」となる。

【0108】ボタン1114は、住民票の写し発行手続き申請を取り止める機能をj提供する領域であり、ボタン1116は、前記申請を顧客側計算機100に依頼する機能をj提供する領域である。ユーザは入力装置104を介して前記機能をj実行することができる。入力装置104が出力装置106に取り付けられたタッチパネルの場合には、ユーザは、ボタン1114あるいは1116の

領域を差し示せば、それぞれの機能を実行することができる。

【0109】図12において、画面1200は、前記住民票の写し発行手続きを終了した後に、出力装置106に表示される画面例であり、引き続き手続きを連続して行うかどうかをユーザに促す意図をもつ。リスト領域1202は、サービス提供可能な各種証明発行手続きや各種届出手続きの種類を表示している領域である。ユーザは、入力装置104を介して任意の手続きを選択することができる。ボタン1204は、前記顧客側計算機100に対して、前記選択された手続き処理の実行依頼コマンドを発行する領域である。ユーザは入力装置104を介して前記実行を依頼することができる。

【0110】例えば、入力装置104が出力装置106に取り付けられたタッチパネルの場合には、リスト領域1202に表示されている任意の手続きの文字列を指先で差し示せばよく、前記手続きを実行するのならば、ボタン1206の領域を同様に指先で差し示せばよい。

【0111】このように、本実施例によれば、顧客側計算機100において第一の手続きの後に、引き続き手続きを促す画面が表示されるため、ユーザは連続して手続きを行うことが可能になる。

【0112】図13において、領域1300は、図12において、戸籍抄本の発行手続き（第二の手続き）を選択し、実行依頼した後に出力装置106に表示される手続き申請画面例である。領域1302、1304、そして1306は、それぞれ窓口に来た人の名前、住所、生年月日を表示する領域である。領域1308は必要な戸籍のある本籍地を表わす領域、1310は、請求枚数を表わす領域である。また、領域1312は、住民票の写しの使用目的を表示する領域である。

【0113】住民票の写し発行手続（第一の手続き）の後に戸籍抄本の発行手続（第二の手続き）を行うと、先に済ませた手続申請時に入力したデータが自動的に表示される。この例では、窓口に来た人の名前「日立太郎」、住所「大阪市…」、生年月日「昭和35年…」、請求枚数は「1」、使用目的は「免許証更新」が表示されている。

【0114】このように、本実施例によれば、同一ユーザが各種証明書や各種届出を連続して行う場合に、第一の手続き時のユーザ入力情報をその後の第二の手続きの申請書や請求書作成時にも再利用可能であるため、各種手続きに共通して要求される名前、住所、生年月日などのユーザ情報の入力操作に伴う2度手間をなくすることができる。

【0115】図14～図15は、本発明の請求項1に係わり、職員側計算機130の出力装置133に表示される手続き承認用の画面例である。

【0116】図14において、画面1400は、住民票の写し発行手続き（第一の手続き）時に表示される申請

確認画面例である。

【0117】領域1402、1404、1406は、それぞれ窓口に来た人の名前、住所、生年月日を表示する領域である。領域1408は必要な住民票のある住所を表わす領域、領域1410は、請求枚数を表わす領域である。また、領域1412は、住民票の写しの使用目的を表示する領域である。領域1402～1412には、ユーザが入力したデータが表示される。

【0118】領域1414～1424は、職員のチェック領域を示す。職員は、各領域の左側に表示されるユーザ入力データを承認する場合には、入力装置132を用いてこれらの領域を指定し、図のようにチェックマークを表示させる。この例では、職員は、領域1402～1424データを全て承認しているため、領域1414～1424上にチェックマークが表示される。

【0119】ボタン1426は、手続きを終了させる機能を提供する場合であり、ボタン1428は、手続きをサービスを実行する機能を提供する場合である。職員は、入力装置132を用いて、ボタン1426と1428を差し示すことによりこれらの機能を実行することができる。

【0120】図15において、画面1500は、戸籍抄本の発行手続き（第二の手続き）を開始する時に表示される申請確認画面例である。

【0121】領域1502、1504、1506は、それぞれ窓口に来た人の名前、住所、生年月日を表示する領域である。領域1508は必要な戸籍のある本籍地を表わす領域、1510は、請求枚数を表わす領域である。また、領域1512は、戸籍抄本の写しの使用目的を表示する領域である。

【0122】領域1514～1524は、職員のチェック領域を示す。

【0123】ボタン1526は、手続きを終了させる機能を提供する場合であり、ボタン1528は、手続きのサービスを実行する機能を提供する場合である。職員は、入力装置132を用いて、ボタン1526と1528を差し示すことによりこれらの機能を実行することができる。

【0124】ここでは、第一の手続き時に取得した入力データを利用しているため、ユーザ入力領域1502、1504、1506、1510、1512は既にデータが表示され、チェック領域1514、1516、1518、1522、1524も同様にチェックマークが表示される。

【0125】このように、本実施例によれば、同一ユーザが各種証明書や各種届出を連続して行う場合に、既に得られたユーザ入力データや職員のチェックデータを再利用することができるため、職員のデータ入力の2度手間を避けることが可能になる。

【0126】以上述べたように、本実施例によれば、第

10

20

30

40

50

一の手続き時のユーザ入力情報と職員入力情報の双方を第二の手続きにおける顧客側の入力操作と職員側の入力操作時に再利用することができるため、顧客と職員の両者の入力操作に伴う2度手間をなくすることができる。

【0127】

【発明の効果】以上の説明から明らかなように、本発明によれば、同一ユーザが各種証明書や各種届出などの手続きを連続して行う場合に、第一の手続き時のユーザ入力情報と職員入力情報の双方を第二の手続きにおける顧客側の入力操作と職員側の入力操作時に再利用することができるため、顧客と職員の両者の入力操作に伴う2度手間をなくすることができる。

【0128】また、顧客側計算機側は、ローカルに入力データ格納ファイルを保持しているため、直前に入力したデータ自身ではなくデータ識別子だけを通信ネットワークを介して取得すればよい。それゆえ、本発明は、通信帯域幅が狭いネットワークにおいて有効であり、顧客側サブシステムはユーザの入力操作に対する操作応答性が良い。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係わる公共手続き処理システムの構成図の一例である。

【図2】本発明の請求項1に係わる顧客側サブシステム10における処理フローチャート図である。

【図3】本発明の請求項1に係わる職員側サブシステム30における処理フローチャート図である。

【図4】本発明の請求項1に係わる顧客側計算機と職員側計算機間の処理シーケンスを示す図である。

【図5】入力データ格納ファイル120内のユーザ入力情報の格納形式の一例を示す図である。

【図6】入力データ格納ファイル134内のユーザ入力情報の格納形式の一例を示す図である。

【図7】手続きと必要入力データ間の関係を表わすデー

\*タの格納形式の一例を示す図である。

【図8】顧客側計算機から職員側計算機への通信データ形式の一例を示す図である。

【図9】職員側計算機から顧客側計算機への通信データ形式の一例を示す図である。

【図10】顧客側計算機における顧客に最初に提示する画面例を示す図である。

【図11】顧客側計算機における住民票の写し発行手続きの申請画面の一例を示す図である。

【図12】顧客側計算機における第一の手続きが終了した直後に顧客に提示する画面例を示す図である。

【図13】住民票の写し発行手続き終了後、続けて戸籍抄本の発行手続きを行う場合の顧客側計算機における申請画面の一例を示す図である。

【図14】職員側計算機における住民票の写し発行手続き申請確認画面の一例を示す図である。

【図15】住民票の写し発行手続き終了後、続けて戸籍抄本の発行手続きを行う場合の職員側計算機における申請確認画面の一例を示す図である。

【符号の説明】

100…顧客側計算機、104…入力装置、105…TV会議装置、106…出力装置、108…課金装置、110…証明書発行装置、112…入力データ処理部、114…接続先決定部、116…タスク処理部、118…通信制御部、120…入力データ格納ファイル、122…リソースデータベース、130…職員側計算機、134…入力データ格納ファイル、136…タスクデータベース、138…住民基本台帳データベース、140…タスクデータベース検索部、142…住民基本台帳処理部、144…タスク処理部、146…通信制御部。

【図5】

図5

500	502	504
インデックス	データ識別子	データ
1	resme1	目次太郎
2	resme1	大田市中央区
3	resme2	〒100-0001
4	resme2	おおさかしちゅうおうく
5	resme3	1
6	resme4	免許更新
7	resme4	免許更新
8	resme4	免許更新
9	resme4	免許更新
10	resme4	免許更新
11	resme4	免許更新

【図6】

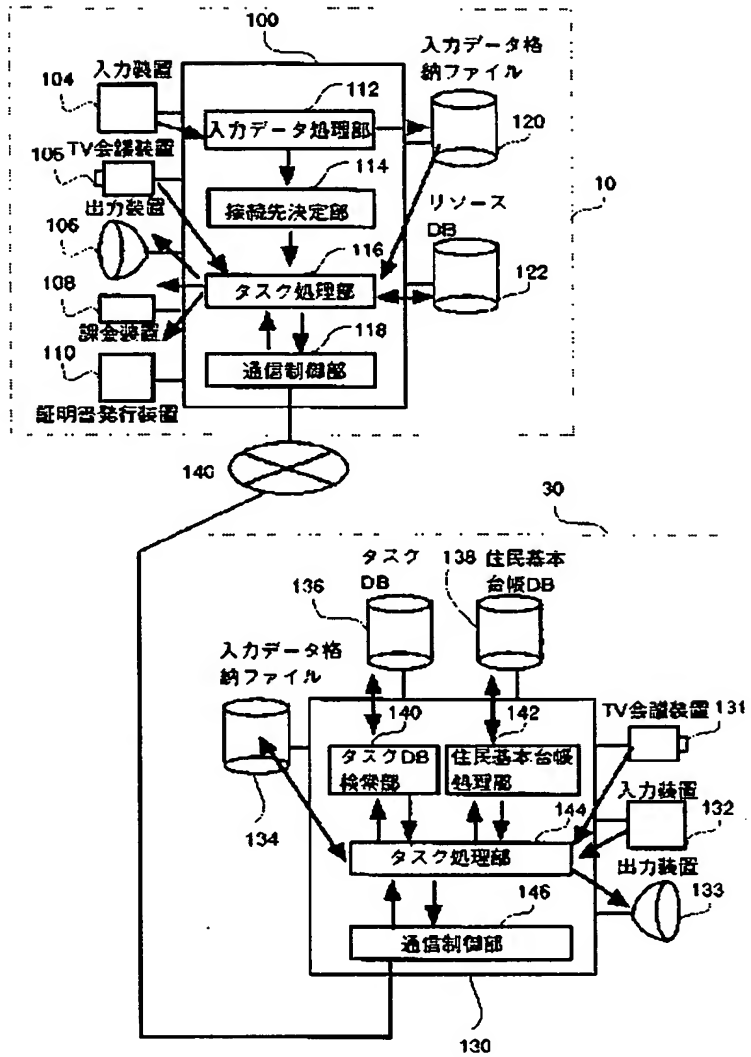
図6

600	602	604	606
インデックス	データ識別子	データ	チェック
1	resme1	目次太郎	1
2	resme1	大田市中央区	1
3	resme2	〒100-0001	1
4	resme2	おおさかしちゅうおうく	1
5	resme3	1	1
6	resme4	免許更新	1
7	resme4	免許更新	1
8	resme4	免許更新	1
9	resme4	免許更新	1
10	resme4	免許更新	1
11	resme4	免許更新	1



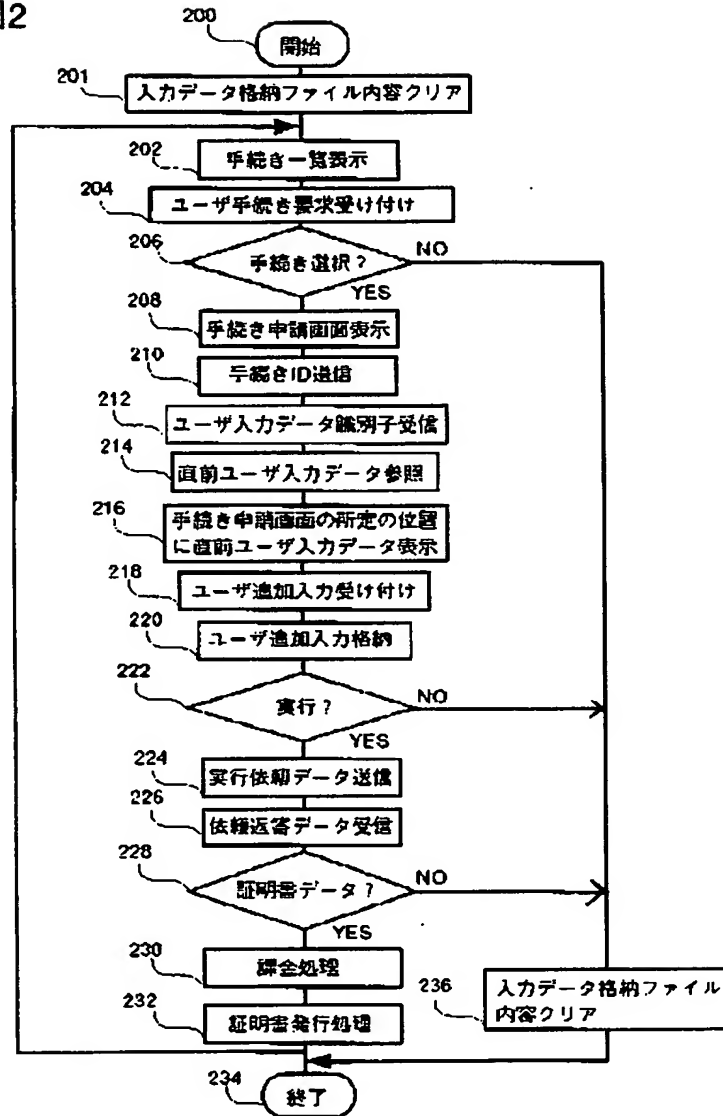
【図1】

図1



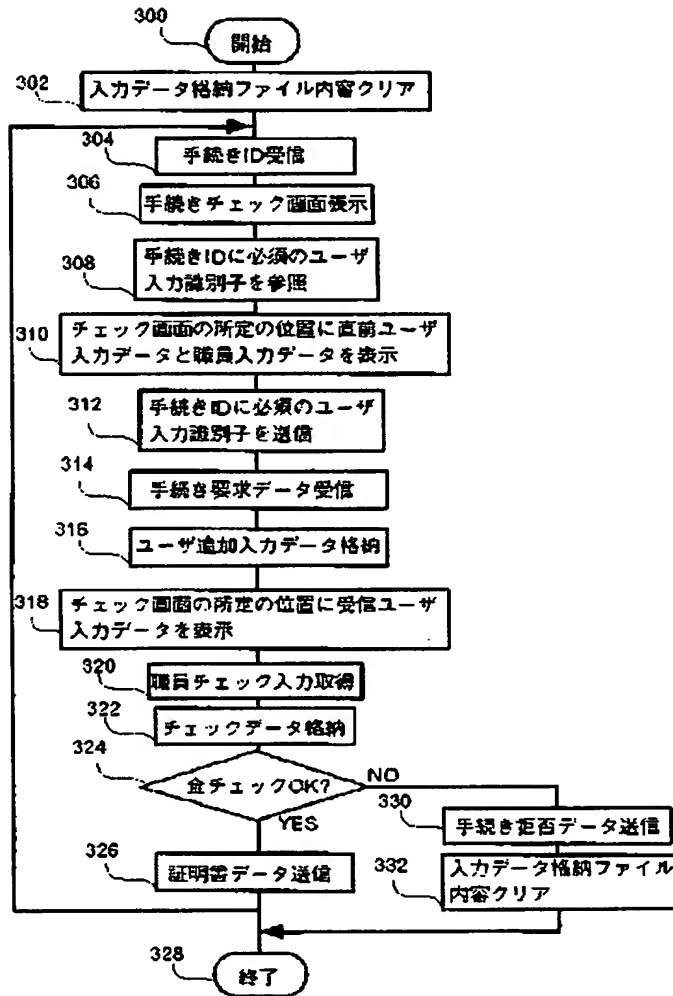
【図2】

図2



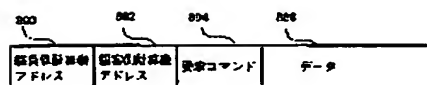
【図3】

図3



【図8】

図8



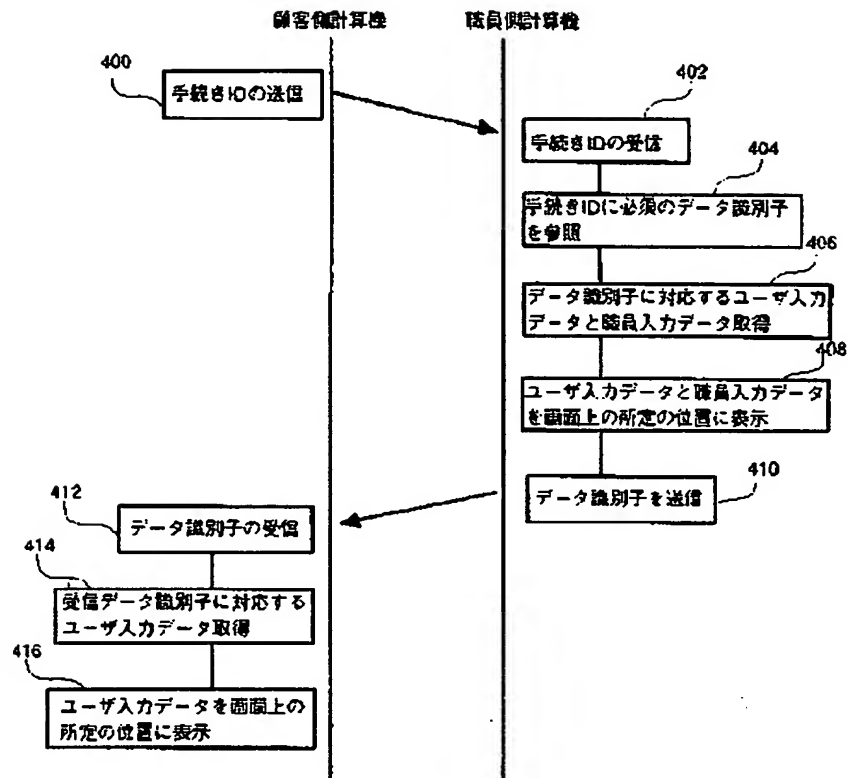
【図9】

図9



【圖4】

图4



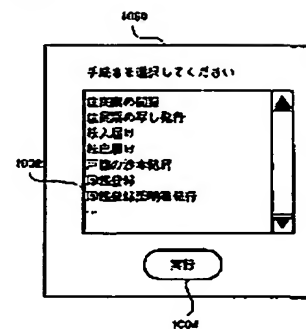
【图7】

【 10 】

图7

ID	タスク	登録ユーザ名/カード名/国/住所	登録国/登録カード名/登録住所
1	伝票発行	user1, address1, birthday, name2, address2, reason, reason	check
2	伝票検出	user1, address1, birthday, name2, address2, number, reason	check
3	---	---	---
4	---	---	---
5	---	---	---

图10



【図11】

【図12】

【図13】

図11

図11は、入力画面のスクリーンショットである。上部には「氏名」欄があり、「姓」が「田中太郎」と入力されている。その下には「住所」欄があり、「〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1」と入力されている。さらに「生年月日」欄があり、「1980/05/01」と入力されている。右側には「性別」欄があり、「男」が選択されている。その下には「血液型」欄があり、「A型」が選択されている。下部には「会社名」欄があり、「株式会社ABC」と入力されている。最下部には「利用目的」欄があり、「会員登録」が選択されている。画面の右下には「キャンセル」ボタンと「送信」ボタンがある。

図12

図12は、確認画面のスクリーンショットである。中央には「これから行う手続きを確認してください」というメッセージがあり、その下に処理対象のリストが示されている。リストには「会員登録の受付」、「住所変更の受付」、「会社名変更の受付」、「性別変更の受付」、「血液型変更の受付」、「利用目的変更の受付」が含まれている。画面の右下には「終了」ボタンと「実行」ボタンがある。

図13

図13は、入力画面のスクリーンショットである。上部には「氏名」欄があり、「姓」が「田中太郎」と入力されている。その下には「住所」欄があり、「〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1」と入力されている。さらに「生年月日」欄があり、「1980/05/01」と入力されている。右側には「性別」欄があり、「男」が選択されている。その下には「血液型」欄があり、「A型」が選択されている。下部には「会社名」欄があり、「株式会社ABC」と入力されている。最下部には「利用目的」欄があり、「会員登録」が選択されている。画面の右下には「キャンセル」ボタンと「送信」ボタンがある。

【図14】

【図15】

図14

図14は、入力画面のスクリーンショットである。上部には「氏名」欄があり、「姓」が「田中太郎」と入力されている。その下には「住所」欄があり、「〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1」と入力されている。さらに「生年月日」欄があり、「1980/05/01」と入力されている。右側には「性別」欄があり、「男」が選択されている。その下には「血液型」欄があり、「A型」が選択されている。下部には「会社名」欄があり、「株式会社ABC」と入力されている。最下部には「利用目的」欄があり、「会員登録」が選択されている。画面の右下には「キャンセル」ボタンと「OK」ボタンがある。

図15

図15は、入力画面のスクリーンショットである。上部には「氏名」欄があり、「姓」が「田中太郎」と入力されている。その下には「住所」欄があり、「〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1」と入力されている。さらに「生年月日」欄があり、「1980/05/01」と入力されている。右側には「性別」欄があり、「男」が選択されている。その下には「血液型」欄があり、「A型」が選択されている。下部には「会社名」欄があり、「株式会社ABC」と入力されている。最下部には「利用目的」欄があり、「会員登録」が選択されている。画面の右下には「キャンセル」ボタンと「OK」ボタンがある。

フロントページの続き

(72)発明者 大村 正利

愛知県尾張旭市曙丘町池上1番地株式会社

日立製作所オフィスシステム事業部内

## \* NOTICES \*

JPO and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.

2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.

3.In the drawings, any words are not translated.

---

## CLAIMS

---

### [Claim(s)]

[Claim 1]Are a system which comprises one or more customer (it is also henceforth called user) side computers connected in a network, and one or more personnel side computers, and the customer side computer, Receive procedure demand operation of a certificate from a user, a notification, etc., transmit to the personnel side computer, and the demand the personnel side computer, Receive a demand, receive recognition operation of the personnel, transmit to the customer side computer after recognition, and procedure processed data the customer side computer, In a procedure processing system with which a user is provided, after reception procedure processing service at the time of the first procedure processing the A customer side computer, Store user input information and the personnel side computer stores user input information and personnel input, When a user applies for the second procedure processing continuously, from the B customer side computer, transmit to the personnel side computer and an identifier of the second procedure processing the personnel side computer, If an identifier of the second procedure processing is received, a table which described an indispensable input identifier for C several-kinds procedure will be referred to, Acquire an indispensable input identifier to the second procedure processing, and user input information and personnel input which were stored at the time of the first procedure corresponding to an input identifier of which D acquisition was done are displayed on a position of the second procedure recognition screen, E) Transmit to the customer side computer and an acquired user input information identifier the customer side computer, G) An input recycling method in a procedure processing system displaying what agrees among user input information stored at the time of an identifier which received, and the first procedure on a position of the second procedure screen.

[Claim 2]An input recycling method in the procedure processing system according to claim 1, wherein data components of an input data store file which the customer side computer has in said procedure processing system are an index, a data identifier, and input data.

[Claim 3]An input recycling method in the procedure processing system according to claim 1, wherein data components of an input data store file which the personnel side computer has in said procedure processing system are an index, a data identifier, user input data, and personnel input data.

[Claim 4]A component of a table which described an indispensable input identifier in said procedure processing system for various procedure which the personnel side computer has, An input recycling method in the procedure processing system according to claim 1 being an index, a name of procedure, a user input data identifier, and a personnel input data identifier.

[Claim 5]An input recycling method in the procedure processing system according to claim 1 using TV telephone in said procedure processing system in order to support a user at the time of procedure, and the personnel's dialog.

---

[Translation done.]

## **\* NOTICES \***

JPO and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.

2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.

3.In the drawings, any words are not translated.

---

## **DETAILED DESCRIPTION**

---

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Field of the Invention]This invention is the procedure processing system which comprised one or more customer (it is also henceforth called user) side computers connected in the network, and one or more personnel side computers holding resident information.

The customer side computer Various certificate issuing and notices of a change of address, such as a resident card from a customer, and an extract of a family register, Receive a demand of procedure, such as various notifications of a report of a change of address etc., transmit to the personnel side computer, and a demand the personnel side computer, After receiving a demand and receiving recognition operation of the personnel, a procedure processing result is transmitted to the customer side computer, and after the customer side computer receives a result, it is related with the procedure processing system which performs operation which provides service of procedure for a customer.

[0002]

[Description of the Prior Art]In order to be able to perform procedure, such as various notifications of various certificate issuing, such as a resident card, a copy of a family register, an extract of a family register, or a certificate of the seal impression, a notice of a change of address, a report of a change of address, a notice of a change of address, a household change report, etc., etc., at the place distant from the city office, the system using a computer and a network is proposed. For example, JP,4-40561,A, JP,6-274319,A, etc. are raised.

[0003]In JP,4-40561,A or JP,6-274319,A, the input means which receives an issue application and notification of a certificate by a user's operation is provided.

[0004]

[Problem(s) to be Solved by the Invention]In the above-mentioned conventional technology, when the same user performs various certificate issuing applications and a notification continuously, there is no explanation of the art for using for subsequent procedure processing continuously the information acquired from the user. So, when the same user performed procedure continuously, data input needed to be independently carried out to various requests or a bill, respectively, and there was 2 times time and effort that User Information demanded in common with various procedure, such as a name, an address, and a date of birth, had to be inputted for every procedure. The 2 times time and effort of the data input accompanying approving work existed similarly about the personnel.

[0005]The purpose of this invention is to provide the method of reusing both the user input information at the time of the first procedure, and personnel input at the time of the alter operation by the side of the customer in the second procedure, and the personnel.

[0006]

[Means for Solving the Problem]In order to solve the above-mentioned problem, in this invention, at the time of the first procedure, the customer side computer stores user input information, and the personnel side computer stores information which a user and the personnel input.

[0007]At the time of the second procedure, the customer side computer transmits an identifier

of the second procedure to the personnel side computer.

[0008]The personnel side computer refers to an identifier of user input information required for the second procedure, and personnel input after reception from a database with which relation of various procedure and required input data was described, User input information and personnel input which were stored at the time of the first corresponding procedure are displayed on a position on a screen at the time of the second procedure, and user input information and personnel input are reused. A corresponding user input data identifier is transmitted to the customer side computer.

[0009]The customer side computer compares a data identifier which carries out an input request to a user who received from said personnel side computer with said stored user input data, displays agreeing data on a position on the second procedure screen, and reuses input acquired from a user also at the time of the second procedure.

[0010]

[Embodiment of the Invention]Hereafter, the public procedure processing system which is one example of this invention is explained in detail using drawing 1 - drawing 15.

[0011]Drawing 1 expresses the lineblock diagram of the public procedure processing system concerning this invention.

[0012]Said system comprises the communication network 140 which connects them with the subsystem 10 containing one or more customer (it is also henceforth called user) side computers and the subsystem 30 containing the one or more personnel side computers 130.

[0013]The input device 104, the teleconference device 105, the output unit 106, the charging device 108, the certificate issuing device 110, the input data store file 120, and the resource database 122 whose subsystems 10 by the side of a customer are the customer side computer 100 and an external connection device, It comprises the input data processing part 112, the connection destination deciding part 114, the tasking part 116, and the communication control part 118 which are the programs in the customer side computer 100.

[0014]The subsystem 30 by the side of the personnel, The teleconference device 131 which are the personnel side computer 130 and an external connection device, The task data base retrieval part 140, the basic resident register treating part 142 which are the programs in the input device 132, the output unit 133, the input data store file 134, the task data base 136, the basic resident register database 138, and the personnel side computer 130, It comprises the tasking part 144 and the communication control part 146.

[0015]The customer side subsystem 10 receives the procedure application demand of certificate issuing, a notification, etc., and transmits the demand to the personnel side subsystem 30. The personnel side subsystem 30 receives recognition operation of the personnel after demand reception, and transmits procedure processed data to the customer side subsystem 10. The customer side subsystem 10 provides procedure service for a user after receiving procedure processed data.

[0016]The customer side subsystem 10 and the personnel side subsystem 30 provide teleconference service for a user and the personnel at the time of procedure.

[0017]Next, the component of the customer side subsystem 10 is explained in detail.

[0018]The customer side computer 100 provides public procedure service of certificate issuing, notification procedure, etc. by receiving a user's input.

[0019]The input device 104 receives a user's data input and command input.

[0020]As an input device, although a keyboard, a mouse, a pen input device, a touch panel, etc. are mentioned, it does not depend for this invention on a specific input device.

[0021]Here, the expedient top of explanation and a touch panel are made into an example.

[0022]The teleconference device 105 is a device which enables a dialog with the sound and image which are performed among the personnel who operate the personnel side computer 130 with a user.

[0023]The output unit 106 shows a user the screen information at the time of procedure, such as a layout etc. of the request which is needed at the time of the list of procedure, or procedure.

[0024]The charging device 108 treats the fee of various procedure, and performs an exchange of



money with a user.

[0025]The certificate issuing device 109 publishes various certificates.

[0026]The user input data processing part 112 writes the input acquired from the user in the input data store file 120, or passes it to the connection destination deciding part 114 explained below.

[0027]The connection destination deciding part 114 determines the network address of the personnel side computer 130 which is a connection destination from said user input data.

[0028]The network address and said user input data of said connection destination are passed to the tasking part 116.

[0029]The tasking part 116 has a role of a central function in the customer side computer 100, it processes the data passed from the teleconference device 105, passes data to the output unit 106, the charging device 108, and the certificate issuing device 110, or controls.

[0030]Said user input data is accessed, it uses for next procedure processing, or the resource data 122 which have registered the layout information and the text data for certificates beforehand are accessed, and it uses for next procedure processing. The exchange and control of the communication control part 118 and data which furthermore communicate with the personnel side computer 130 are performed.

[0031]Next, the personnel side subsystem 30 is explained in detail.

[0032]The personnel side computer 130 receives the demand from the customer side computer 100, and the personnel's input, and provides public procedure service of certificate issuing, notification procedure, etc. to the customer side computer 100.

[0033]The teleconference device 131 is a device which enables a dialog with the sound and image which are performed among the users who operate the customer side computer 100 with the personnel.

[0034]The input device 132 receives the personnel's data input and command input.

[0035]As an input device, although a keyboard, a mouse, a pen input device, a touch panel, etc. are mentioned, it does not depend for this invention on a specific input device.

[0036]Here, the expedient top of explanation and a touch panel are made into an example.

[0037]The output unit 133 shows the personnel the recognition screen at the time of procedure.

[0038]The input data store file 134 stores the user input data and personnel input data at the time of the procedure transmitted from the customer side computer 100.

[0039]The task data base 136 stores the task indispensable input data management table which described correspondence with the user whom the personnel side computer 130 needs for the procedure and procedure with which the customer side computer 100 can be provided, and the personnel's input data.

[0040]The basic resident register database 138 expresses the basic resident register which stores resident information in the form of digital data.

[0041]The task data base retrieval part 140 searches the task indispensable input data management table 136.

[0042]The basic resident register treating part 142 performs the search and updating of the basic resident register database 138.

[0043]The tasking part 144 has a role of a central function in the personnel side computer 130, processes the personnel input data acquired from the data passed from the teleconference device 131, or the input device 132, or displays the screen at the time of procedure on the output unit 133.

[0044]The user input data 134 is accessed, use for next procedure processing, the task data base retrieval part 140, the basic resident register treating part 142, or the communication control part 146 is controlled, or data is exchanged. Accounting at the time of procedure is also performed.

[0045]Drawing 2 is a flow chart figure showing operation of the customer side computer 100 with respect to claim 1 of this invention.

[0046]The tasking part 116 in the customer side computer 100 eliminates the contents of the input data store file 120 at Step 201.

[0047]The tasking part 116 expresses various list screens for procedure service selections, such

as certificate issuing and a notification, as Step 202 on the output unit 104.

[0048]At Step 204, the input data processing part 112 receives the procedure demand from a user.

[0049]At Step 206, the tasking part 116 judges whether selection of procedure was performed from the user.

[0050]When it is not selection execution, at Step 234, the tasking part 112 eliminates the contents of the input data store file 120, and returns to Step 202.

[0051]In selection execution, the tasking part 116 expresses a procedure application screen as Step 208 on the output unit 104.

[0052]At Step 210, the communication control part 118 transmits procedure ID (identifier) to the personnel side computer 130 with the network address for which the connection destination deciding part 114 asked.

[0053]At Step 212, the communication control part 118 receives an indispensable user input data identifier from the personnel side computer 130 for procedure.

[0054]At Step 214, the tasking part 116 acquires user input data, just before agreeing with reference to the input data store file 120 in the identifier which received.

[0055]The tasking part 116 expresses the acquired data to the position of a procedure application screen as Step 216.

[0056]At Step 218, the input data processing part 112 receives the additional input data from a user.

[0057]At Step 220, the input data processing part 112 stores the received data in the input data store file 120.

[0058]At Step 222, the tasking part 116 judges whether the procedure request was performed from the user. When not performing, at Step 236, the tasking part 116 eliminates the contents of the input data store file 120, and is completed (Step 234).

[0059]In execution, the customer side computer 100 transmits execution request data to the personnel side computer 130 at Step 224.

[0060]At Step 226, the customer side computer 100 receives request reply data from the personnel side computer 130.

[0061]At Step 228, the tasking part 116 judges whether received data are certificate data.

[0062]If it is not certificate data but procedure refusal data, the tasking part 116 will eliminate the contents of the input data store file 120 at Step 236, and the customer side computer 100 will end operation (Step 234).

[0063]If it is certificate data, at Step 230, the tasking part 116 performs \*\*\*\*\*, next, by Step 230, will perform certificate issuing processing and, finally will return to Step 202.

[0064]Thus, since according to this example the input acquired from the user at the time of the first procedure can be reused also at the time of the request of the second subsequent procedure, or bill creation when the same user performs various certificates and various notifications continuously, The 2 times time and effort accompanying the alter operation of User Information, such as a name demanded in common with various procedure, an address, and a date of birth, can be abolished.

[0065]Drawing 3 is a processing flow chart figure showing operation of the personnel side computer 130 with respect to claim 1 of this invention.

[0066]The tasking part 144 in the personnel side computer 130 eliminates the contents of the input data store file 134 at Step 302.

[0067]At Step 304, the communication control part 146 receives procedure ID (identifier) transmitted from the customer side computer 100.

[0068]The tasking part 144 expresses a procedure recognition screen to the output unit 133 as Step 306.

[0069]Refer to the indispensable user input identifier for the task data base retrieval part 140 to procedure ID at Step 308.

[0070]The tasking part 144 expresses user input data and personnel input data just before agreeing in an identifier from an input data store file to the position on a recognition screen as Step 310.

[0071]At Step 312, the communication control part 130 transmits the user input identifier referred to to the customer side computer 100.

[0072]At Step 314, the communication control part 130 receives the user additional input data at the time of procedure from the customer side computer 100.

[0073]At Step 316, the tasking part 144 stores received data in the input data store file 134.

[0074]The tasking part 144 expresses received data to the position on a procedure recognition screen as Step 318.

[0075]At Step 320, the approval data of the tasking part 144 and the personnel is received.

[0076]At Step 322, the tasking part 144 stores the personnel's approval data in the input data store file 134.

[0077]At Step 324, the tasking part 144 judges whether all the recognition was completed.

[0078]When not recognized, at Step 330, the communication control part 146 transmits procedure refusal data to the customer side computer 100, the tasking part 144 eliminates the contents of the input data store file 134, and the personnel side computer 130 ends operation (Step 328).

[0079]When recognized, at Step 326, the communication control part 146 transmits certificate data, and, finally returns to Step 304.

[0080]Thus, since according to this example the check data by user input data and the personnel who got at the time of the first procedure can be reused at the time of the second procedure when the same user performs various certificates and various notifications continuously, it becomes possible to avoid the 2 times time and effort of the personnel's data input.

[0081]Drawing 4 shows the processing sequence figure between the visitor side computer 100 until the customer side computer 100 and the personnel side computer 130 reuse the user at the time of the first procedure, and the personnel's input data at the time of the second procedure, and the personnel side computer 130 with respect to claim 1 of this invention.

[0082]At Step 400, the customer side computer 100 transmits the identifier which shows the second procedure to the personnel side computer 130. At Step 402, the personnel side computer 130 receives said identifier.

[0083]At Step 404, the tasking part 144 acquires the identifier of user input data required for the second procedure, and personnel input data with reference to the task indispensable input data management table in the task data base 136. At Step 408, the tasking part 144, The data which acquired the user input data and personnel input data at the time of the first procedure corresponding to the identifier referred to from the input data store file 134, and was acquired at Step 406 by Step 408 is displayed on the position on the output unit 133.

[0084]In Step 410, the personnel side computer 130 transmits the user input data identifier acquired at Step 406 to the customer side computer 100.

[0085]The customer side computer 100 receives said identifier at Step 412, and acquires the user input information which the tasking part 116 acquired at Step 414 at the time of the first procedure corresponding to said identifier which received. The customer side computer 100 expresses the data acquired at Step 414 as Step 416 to the position of the screen on the output unit 106.

[0086]Thus, according to this example, since both the user input information at the time of the first procedure and personnel input are recyclable at the time of the alter operation by the side of the customer in the second procedure, and the alter operation by the side of the personnel, the 2 times time and effort of an input of the both sides of a customer and the personnel can be abolished.

[0087]Drawing 5 shows an example of the data format of the input data store file 120 required at the time of the application of various public procedure.

[0088]The index field 500 is a field holding an index. The data identifier field 402 is a field showing the identifier of data. The data field 404 is a field which stores the data which the user actually inputted. In this example, "day Ryutaro" is stored in the index 1 for the data identifier as "name1" and data.

[0089]Drawing 6 shows an example of the data format of the input data store file 134 which stores the data which a user and the personnel input at the time of the first procedure.

[0090]The index field 600 is a field holding an index. The data identifier field 602 is a field showing the identifier of data. The data field 604 is a field which stores the data which the user actually inputted. The check field 606 shows the approval of the personnel to user input data. Data is stored as a Boolean value and ending with a check is set to 1. In this example, a data identifier is stored as "name1" and data, and "1" is stored in the index 1 as "day Ryutaro" and the check field.

[0091]Drawing 7 is an example of the form of a task indispensable input data management table which shows correspondence with the user and the personnel's input data which are in the task data base 136 and are needed at the time of procedure and its procedure.

[0092]The index field 700 is a field holding an index.

[0093]The task field 702 is a field holding the kind of task (procedure).

[0094]The required user input data identifier 704 is a field which stores the identifier of user input data required at the time of procedure. The required personnel input data identifier 706 is a field which stores the personnel input data identifier which is needed at the time of recognition of procedure.

[0095]In this example, on the index 1, as a task to "resident card issue" and a user input data identifier. "name1 (name of the person who came to the window), address1 (address of the person who came to the window), birthday (birthday of the person who came to the window), name2 (name of those who need a resident card), address2 (address of those who need a resident card), number (issue number of sheets), and reason (purpose of use)" are stored, and "check" is stored in a personnel input data identifier.

[0096]Drawing 8 is an example of the commo data form transmitted to the communication control part 146 in the personnel side computer 130 from the communication control part 118 in the customer side computer 100.

[0097]The network address of said personnel side computer 130 by which the connection destination deciding part 114 asked for the transmission destination field 800, and the transmitting agency field 802 are the network addresses of said customer side computer 100.

[0098]The command field 804 is a demand command which said customer side computer 100 publishes, and the data field 606 is attached data of said instruction command. In a certificate issuing demand command, as a concrete example, attached data is user input data required at the time of applications, such as an applicant's name, an address, etc. In a data acquisition command required for the application of procedure, the identifier of procedure serves as attached data.

[0099]Drawing 9 is an example of the commo data form transmitted to the communication control part 118 in the customer side computer 100 from the communication control part 146 in the personnel side computer 130.

[0100]The network address of said customer side computer 100 and the transmitting agency field 902 of the transmission destination field 900 are the network addresses of said personnel side computer 130.

[0101]The command field 904 is an answer command over the instruction command 806 published by the customer side computer 100, and the data field 906 is attached data of said answer command. In the answer command to a user input data acquisition command required for the application of procedure, as a concrete example, the identifier 704 of user input data required for the application of said procedure serves as attached data.

[0102]Drawing 10 – drawing 13 are examples of a screen displayed on the output unit 106 of the customer side computer 100 with respect to claim 1 of this invention at the time of a user's procedure.

[0103]In drawing 10, Screen 1000 is an example of a screen to which procedure is urged to a user. The list area 1002 is a field which shows the kind of the various certificate issuing procedure in which service provision is possible, or various notification procedure. The user can choose arbitrary procedure via the input device 104. The button 1004 is said field which publishes the execution request command of the selected procedure processing to said customer side computer 100. The user can request said execution via the input device 104.

[0104]For example, what is necessary is in the case of the touch panel in which the input device

104 was attached to the output unit 106, for a fingertip just to put and show the field of 1006 similarly, if what is necessary is for a fingertip just to put and show the character string of the arbitrary procedure currently displayed on the list area 1002 and said procedure is performed.

[0105]Of course, it depends for a selection method or the execution request method on the input device 104, and it cannot be overemphasized that you may be other methods.

[0106]In drawing 11, in drawing 10, Screen 1100 is an example of a procedure application screen displayed on the output unit 106, after choosing and carrying out the execution request of the copy issue procedure (the first procedure) of a resident card. The fields 1102 and 1104 and 1106 are a name of the person who came to the window, respectively, an address, and a field that displays a date of birth. The fields 1108 are a field showing an address with a required resident card, and a field where 1110 expresses claim number of sheets. The field 1112 is a field which displays the purpose of using the copy of a resident card.

[0107]A user inputs the data displayed on said field 1102-1112 via the input device 104. the name of the person who came to the window here — in "day Ryutaro" and the address, a date of birth, the address of a required resident card will be "Osaka —", "Osaka —" and claim number of sheets are set to "1", and the purpose of use will be "renewal of a license" in "Showa 35 —."

[0108]The button 1114 is a field which provides the function to cancel the copy issue procedure application of a resident card, and the button 1116 is a field which provides the function to request said application from the customer side computer 100. The user can perform said function via the input device 104. In the case of the touch panel in which the input device 104 was attached to the output unit 106, if a user puts and shows the button 1114 or the field of 1116, he can perform each function.

[0109]In drawing 12, after Screen 1200 ends the copy issue procedure of said resident card, it is an example of a screen displayed on the output unit 106, and has the intention which demands from a user whether procedure is performed continuously succeedingly. The list area 1202 is a field which shows the kind of the various certificate issuing procedure in which service provision is possible, or various notification procedure. The user can choose arbitrary procedure via the input device 104. The button 1204 is said field which publishes the execution request command of the selected procedure processing to said customer side computer 100. The user can request said execution via the input device 104.

[0110]For example, what is necessary is in the case of the touch panel in which the input device 104 was attached to the output unit 106, for a fingertip just to put and show the field of the button 1206 similarly, if what is necessary is for a fingertip just to put and show the character string of the arbitrary procedure currently displayed on the list area 1202 and said procedure is performed.

[0111]Thus, since the screen which stimulates procedure succeedingly after the first procedure in the customer side computer 100 is displayed according to this example, it enables a user to take the necessary procedure continuously.

[0112]In drawing 13, in drawing 12, the field 1300 is an example of a procedure application screen displayed on the output unit 106, after choosing and carrying out the execution request of the issue procedure (the second procedure) of an extract of a family register. The fields 1302 and 1304 and 1306 are a name of the person who came to the window, respectively, an address, and a field that displays a date of birth. The fields 1308 are a field showing permanent domicile with a required family register, and a field where 1310 expresses claim number of sheets. The field 1312 is a field which displays the purpose of using the copy of a resident card.

[0113]If issue procedure (the second procedure) of an extract of a family register is performed after the copy issue procedure (the first procedure) of a resident card, the data inputted at the time of the procedure application finished previously will be displayed automatically. In this example, as for the name "day Ryutaro" of the person who came to the window, an address "Osaka —", "Showa 35 —" and a date of birth, and claim number of sheets, "1" is displayed, and, as for the purpose of use, "renewal of a license" is displayed.

[0114]When the same user performs various certificates and various notifications continuously according to this example, the user input information at the time of the first procedure Thus,

since it is recyclable also at the time of the request of the second subsequent procedure, or bill creation, The 2 times time and effort accompanying the alter operation of User Information, such as a name demanded in common with various procedure, an address, and a date of birth, can be abolished.

[0115]Drawing 14 – drawing 15 are examples of a screen for procedure recognition displayed on the output unit 133 of the personnel side computer 130 with respect to claim 1 of this invention.

[0116]In drawing 14, Screen 1400 is an example of an application confirmation screen displayed at the time of the copy issue procedure (the first procedure) of a resident card.

[0117]The fields 1402, 1404, and 1406 are a name of the person who came to the window, respectively, an address, and a field that displays a date of birth. The field showing an address with the resident card which needs the field 1408, and the field 1410 are fields showing claim number of sheets. The field 1412 is a field which displays the purpose of using the copy of a resident card. The data which the user inputted is displayed on the fields 1402–1412.

[0118]The fields 1414–1424 show the personnel's check region. The personnel specify these fields using the input device 132, and when recognizing the user input data displayed on the left-hand side of each field, as shown in a figure, they display a check mark. In this example, since the personnel have recognized all of 1402 to field 1424 data, a check mark is displayed on the field 1414–1424.

[0119]The button 1426 is a field which provides the function to terminate procedure, and the button 1428 is a field which provides the function to perform service for procedure. The personnel can perform these functions by putting and showing the buttons 1426 and 1428 using the input device 132.

[0120]In drawing 15, Screen 1500 is an example of an application confirmation screen displayed when starting the issue procedure (the second procedure) of an extract of a family register.

[0121]The fields 1502, 1504, and 1506 are a name of the person who came to the window, respectively, an address, and a field that displays a date of birth. The fields 1508 are a field showing permanent domicile with a required family register, and a field where 1510 expresses claim number of sheets. The field 1512 is a field which displays the purpose of using the copy of an extract of a family register.

[0122]The fields 1514–1524 show the personnel's check region.

[0123]The button 1526 is a field which provides the function to terminate procedure, and the button 1528 is a field which provides the function to perform service of procedure. The personnel can perform these functions by putting and showing the buttons 1526 and 1528 using the input device 132.

[0124]Here, since the input data acquired at the time of the first procedure is used, data is already displayed and, as for the user input fields 1502–1504, 1506, 1510, and 1512, in the check regions 1514–1516, 1518, 1522, and 1524, a check mark is displayed similarly.

[0125]Thus, since according to this example user input data and the personnel's check data which were already obtained can be reused when the same user performs various certificates and various notifications continuously, it becomes possible to avoid the 2 times time and effort of the personnel's data input.

[0126]As stated above, according to this example, since the both sides of the user input information at the time of the first procedure and personnel input are recyclable at the time of the alter operation by the side of the customer in the second procedure, and the alter operation by the side of the personnel, the 2 times time and effort accompanying the alter operation of both a customer and the personnel can be abolished.

[0127]

[Effect of the Invention]When the same user performs procedure, such as various certificates and various notifications, continuously according to this invention so that clearly from the above explanation, Since the both sides of the user input information at the time of the first procedure and personnel input are recyclable at the time of the alter operation by the side of the customer in the second procedure, and the alter operation by the side of the personnel, the 2 times time and effort accompanying the alter operation of both a customer and the personnel can be

abolished.

[0128] Since the customer side computer side holds the input data store file locally, it should acquire only the data identifier instead of the data itself which were inputted immediately before via a communication network. So, in a network with narrow communication band width, this invention is effective, and the customer side subsystem has a good operation response to a user's alter operation.

---

[Translation done.]

\* NOTICES \*

JPO and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

## DRAWINGS

[Drawing 5]

図5

500 インデックス	502 データ識別子	504 データ
1	name1	日立 太郎
2	address1	大阪市中央区...
3	birthday	昭和35年...
4	address2	おおさかしちゅうおうく...
5	number	1
7	reason	免許証更新
8	...	...
...	...	...
...	...	...
N	...	...

[Drawing 6]

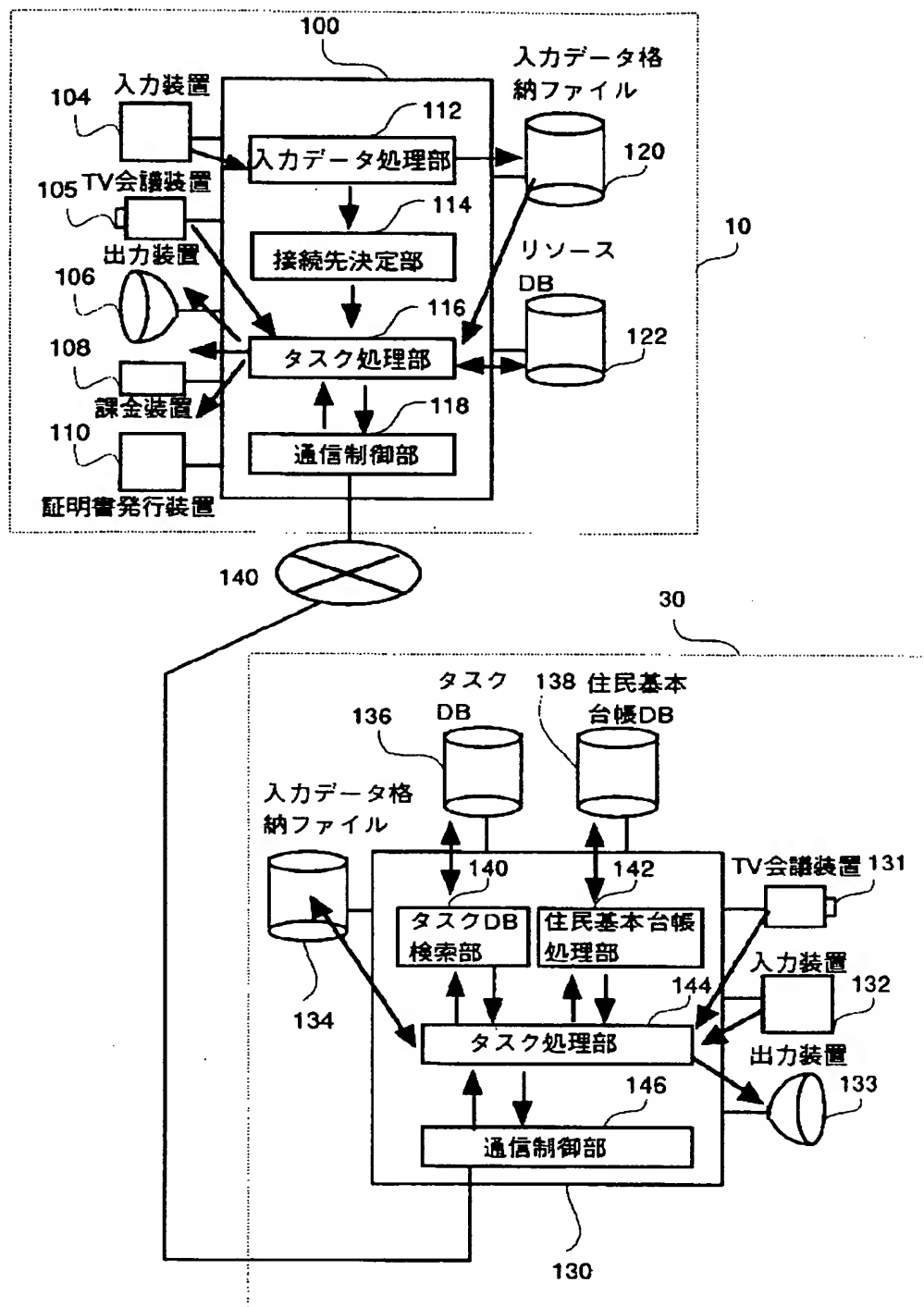
図6

600 インデックス	602 データ識別子	604 データ	606 チェック
1	name1	日立 太郎	1
2	address1	大阪市中央区...	1
3	birthday	昭和35年...	1
4	address2	おおさかしちゅうおうく...	1
5	number	1	1
7	reason	免許証更新	1
8	...	...	1
...	...	...	1
...	...	...	1
N	...	...	1

[Drawing 1]

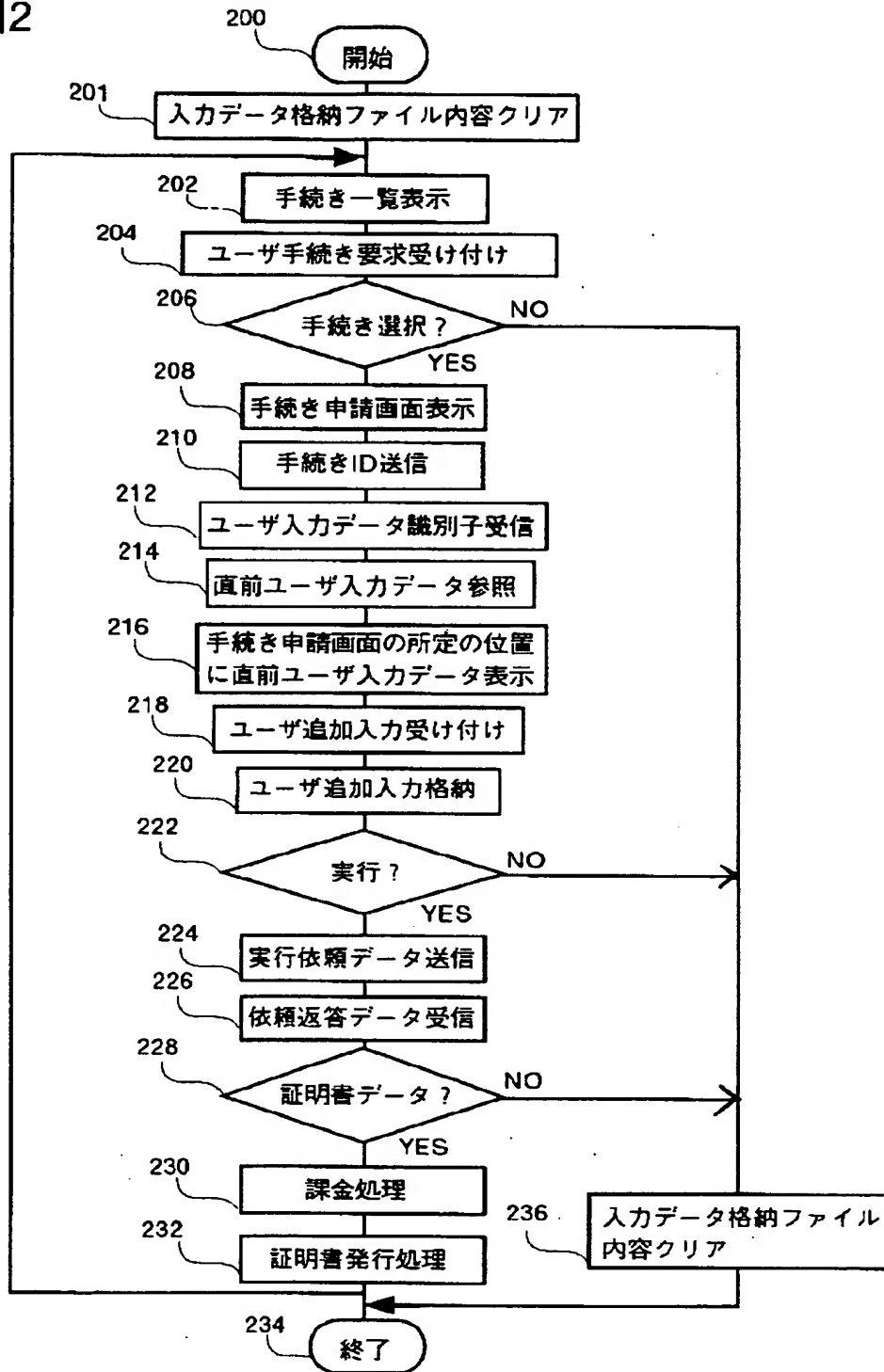


図1



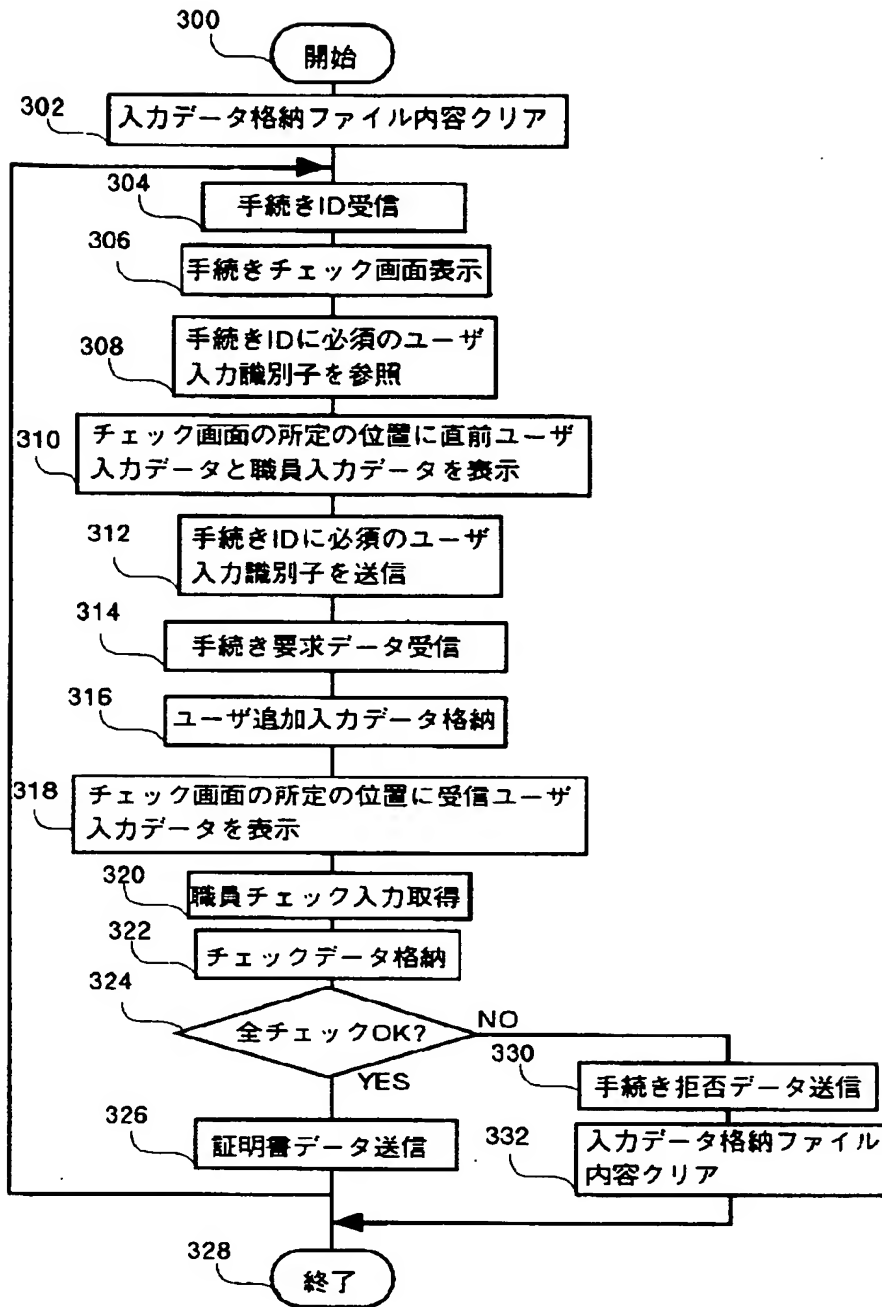
[Drawing 2]

図2



[Drawing 3]

図3



[Drawing 8]

図8

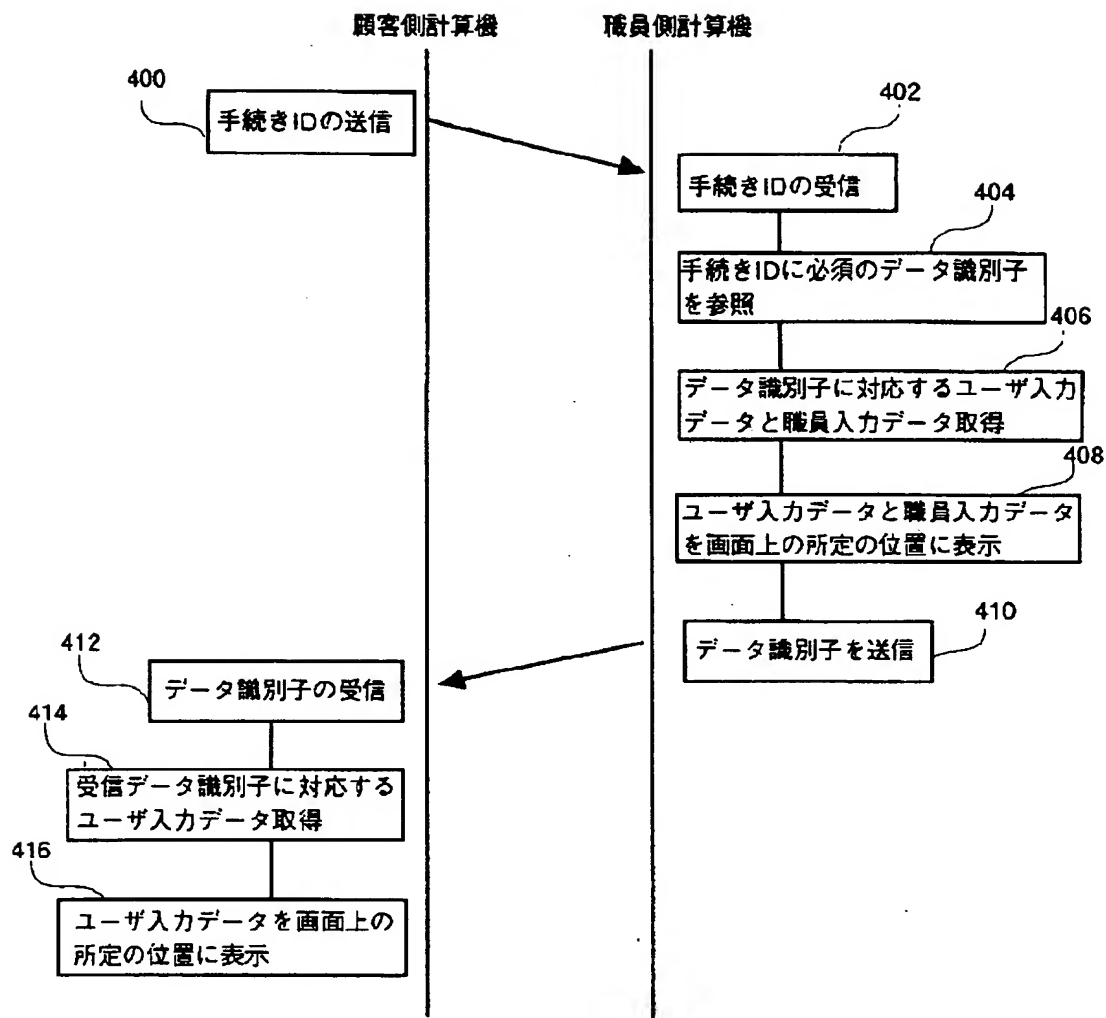


[Drawing 9]

図9



[Drawing 4]  
図4



[Drawing 7]  
図7

ID	タスク	必要ユーザ入力データ識別子	必要職員入力データ識別子
1	住民票発行	name1, address1, birthday, name2, address2, number, reason	check
2	戸籍抄本発行	name1, address1, birthday, name2, address3, number, reason	check
3	...	...	...
...	...	...	...
N	...	...	...

700 702 704 706

[Drawing 10]

図10

1000

手続きを選択してください

1002

- 住民票の閲覧
- 住民票の写し発行
- 転入届け
- 転出届け
- 戸籍の謄本発行
- 印鑑登録
- 印鑑登録証明書発行
- ...

実行

1004

[Drawing 11]

図11

1100

窓口に来た人

名前 日立太郎

住所 大阪市...

生年月日 昭和35年...

必要な住民票

住所 大阪市...

何通か 1

使用目的 免許証更新

キャンセル

送信

1102

1104

1106

1108

1110

1112

1114

1116

[Drawing 12]

図12

1200

続けて行う手続きを選択してください

1202

- 住民票の閲覧
- 住民票の写し発行
- 転入届け
- 転出届け
- 戸籍の謄本発行
- 印鑑登録
- 印鑑登録証明書発行
- ...

終了

実行

1204

1206

[Drawing 13]

図13

1300

窓口に来た人

名前 日立太郎 1302

住所 大阪市... 1304

生年月日 昭和35年... 1306

本籍 1308

何通か 1 1310

使用目的 免許証更新 1312

キャンセル 1314

送信 1316

[Drawing 14]

図14

1400

窓口に来た人

名前 日立太郎 1402

住所 大阪市... 1404

生年月日 昭和35年... 1406

必要な住民票

住所 大阪市... 1408

何通か 1 1410

使用目的 免許証更新 1412

キャンセル 1426

OK 1428

職員チェック項目

1414

1418

1418

1420

1422

1424

[Drawing 15]

図15

1500

窓口に来た人

名前 日立太郎 1502

住所 大阪市... 1504

生年月日 昭和35年... 1506

本籍 1508

何通か 1 1510

使用目的 免許証更新 1512

キャンセル 1526

OK 1528

職員チェック項目

1514

1516

1518

1520

1522

1524

[Translation done.]